

- 経理上手くんα ProⅡ VERSION:14.301
- 経理上手くんαクラウド ProⅡ・経理上手くんαクラウド SE ProⅡ VERSION:14.301

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1 搭載機へのインストールは不可となっています。

- ◆ 請求書管理オプション for DX Connect Gate 新規リリースに伴う対応を行いました。

※上手くんαクラウド・上手くんαクラウド SE シリーズは非対応です。

➤ 概要

- ①日本 ICS、TIS、広島銀行で、請求書業務から決裁までを効率化する「DX Connect Gate」の提供を開始いたしました。

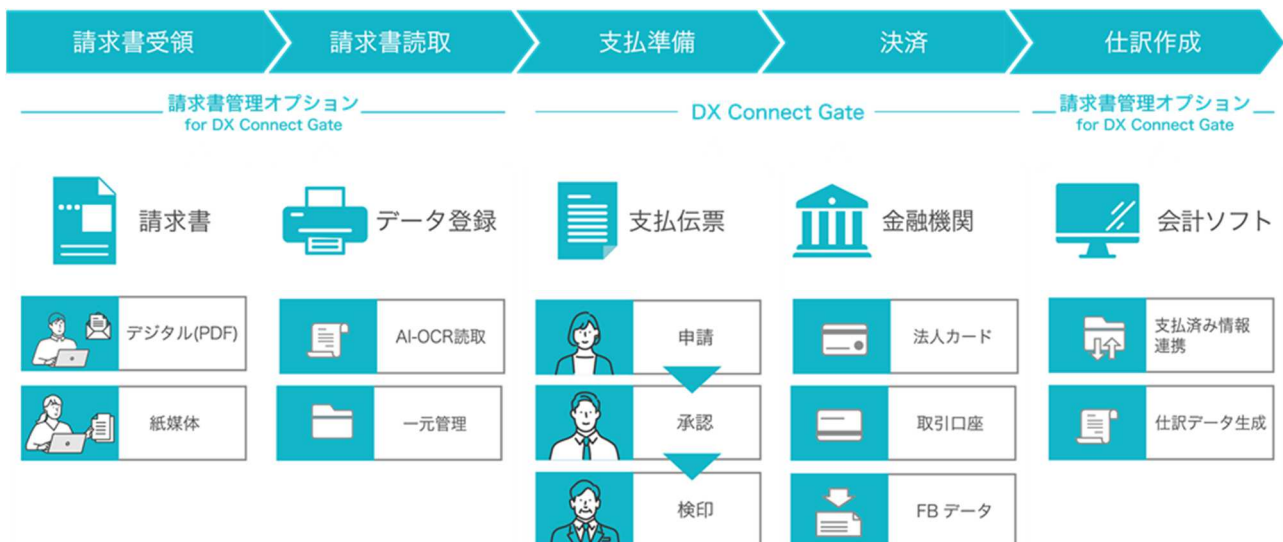
「請求書管理オプション for DX Connect Gate」（業務名：販売管理）＋「DX Connect Gate」（Web サイトへ移行）は請求書の受領と一元管理、銀行や法人カード支払い連携、請求内容と支払いに応じた仕訳作成をシームレスに行える統合サービスです。

※当バージョンアップ情報は仕訳データ連携の対応内容のご説明となります。

※仕訳データ連携には「請求書管理オプション for DX Connect Gate ＋ DX Connect Gate」のご契約が必要です。

※「販売管理」の対応内容は、『請求書管理オプション for DX Connect Gate (Ver.1.001)』のバージョンアップ情報をご確認ください。

※「DX Connect Gate」の操作方法につきましては、DX Connect Gate ログイン後のサイドメニュー「その他」のFAQ よりご確認ください。



※詳細は、次ページからの“財務処理 d b (VERSION: 14.301) の変更点”を参照してください。

ご注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION:14.301) の変更点

請求書管理オプション for DX Connect Gate 新規リリース

I. 概要

①日本 ICS、TIS、広島銀行で、請求書業務から決裁までを効率化する「DX Connect Gate」の提供を開始いたしました。

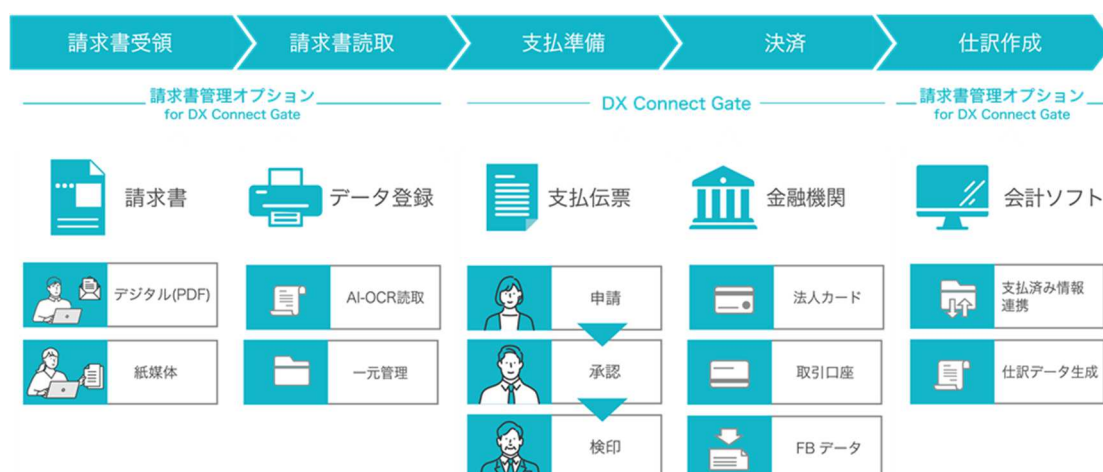
「請求書管理オプション for DX Connect Gate」（業務名：販売管理）+「DX Connect Gate」（Web サイトへ移行）は請求書の受領と一元管理、銀行や法人カード支払い連携、請求内容と支払いに応じた仕訳作成をシームレスに行える統合サービスです。

※当バージョンアップ情報は仕訳データ連携の対応内容のご説明となります。

※仕訳データ連携には「請求書管理オプション for DX Connect Gate + DX Connect Gate」のご契約が必要です。

※「販売管理」の対応内容は、『請求書管理オプション for DX Connect Gate (Ver.1.001)』のバージョンアップ情報をご確認ください。

※「DX Connect Gate」の操作方法につきましては、DX Connect Gate ログイン後のサイドメニュー「その他」のFAQ よりご確認ください。



II. 操作方法

1) 販売管理と財務処理 db マスターの連携

①前提条件

- ・連携を行いたい財務処理 db マスターの原票イメージ保存が「行う」になっている。
※電帳法対応オプションをご契約のみ利用可能です。
- ・他に販売管理と連携しているマスターがない。
- ・請求書管理オプション for DX Connect Gate ライセンスが有効である。

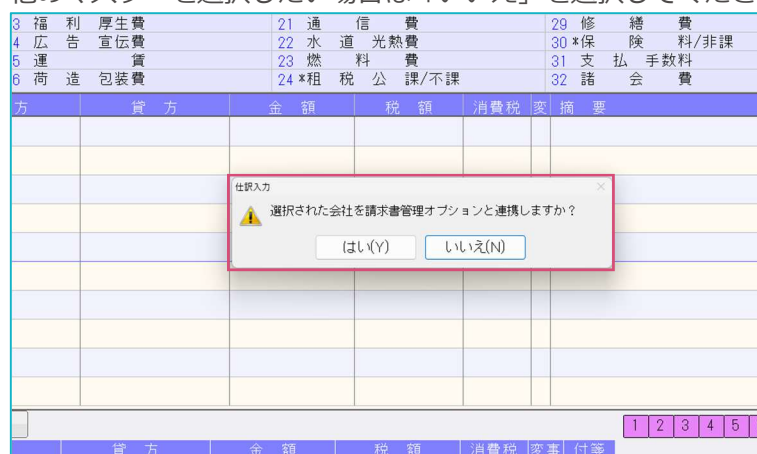
②連携手順

(1)仕訳入力業務を起動し、連携を行いたいマスターを選択してください。

(2)マスター選択後、下記の確認メッセージを表示します。

選択したマスターと連携してよい場合は「はい」を選択してください。

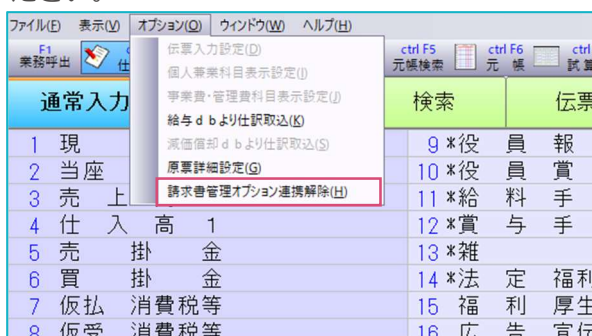
他のマスターを選択したい場合は「いいえ」を選択してください。



③解除手順

(1)仕訳入力業務を起動し、連携を解除したいマスターを選択してください。

(2)マスター選択後、メニューバーのオプションから「請求書管理オプション連携解除」を選択してください。

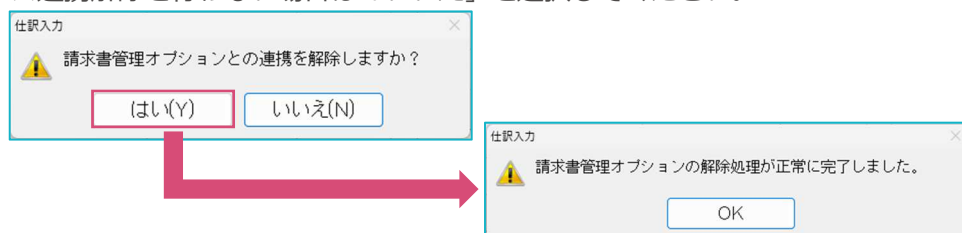


(3)「請求書管理オプション連携解除」を選択後、下記の確認メッセージを表示します。

連携解除を行う場合は「はい」を選択してください。

「はい」を選択することで完了のメッセージを表示します。

※連携解除を行わない場合は「いいえ」を選択してください。



- (2)作成される仕訳には該当する請求書イメージが関連付けされた状態となっています。
確認の方法は原票会計 S 等を使用している場合と同様ですが、販売管理より連携された請求書イメージを原票表示ダイアログに表示した際には、ICS 請求書管理番号が表示されます。

The screenshot shows a software window titled '請求書' (Invoice). At the top, there's a header bar with 'ICS 請求書管理番号: 1' and 'ICS請求書管理番号: 0000000001'. Below this, the form is divided into sections. On the left, there's a circular logo. The main area contains fields for '会社名' (Company Name), '郵便番号' (Postal Code), '住所' (Address), '電話番号' (Phone Number), and 'Eメール' (Email). To the right, there are fields for '請求書番号' (Invoice Number), '日付' (Date), and '顧客ID' (Customer ID). Below these fields is a table with columns: '品名' (Item Name), '数量' (Quantity), '単価' (Unit Price), and '金額' (Amount). The table has several rows of data. At the bottom right, there's a '合計' (Total) section showing '小計' (Subtotal) and '消費税' (Consumption Tax) at 5.50%.

以上